

第8回下関市景観賞 概要

1 趣旨

「下関市景観条例」に基づき、市民への景観まちづくりに対する関心の醸成、活動者の更なる意識高揚を図るため、「下関市景観賞」を実施。

2 募集対象

下関市内において、以下の要件をみたすもの

- ①良好な景観を形成している民間の建築物、工作物で、築造5年以上のもの
- ②良好な景観を形成するための活動を行っている市民、事業者、団体等

3 募集方法及び応募件数

- 1) 募集期間：平成29年6月1日（水）（景観の日）～平成29年7月14日（金）
- 2) 募集広報：市ホームページ、市報6月号
- 3) 応募件数：14件

4 選考

- 1) 選考者：下関市景観審議会デザイン委員会委員（10名）
- 2) 選考対象：13件（応募件数のうち、対象外を除いたもの）
- 3) 選考方法：
 - ・書面審査（8月3日（木）～8月18日（金））
選考対象についてデザイン委員会委員による書面審査を実施。
各部門で得票数の多かったもの（計3件）を現地審査対象として選定。
 - ・現地審査（9月20日（月）9:00～13:50）
対象3件について、デザイン委員会委員のうち5名が現地審査。
 - ・最終審査（9月26日（月）14:00～15:05）
現地審査を踏まえ、デザイン委員会委員のうち6名により、表彰物件2件を選出。

5 表彰

- 1) 日時：平成29年10月31日（火）16:00～
- 2) 場所：下関市役所 市長応接室
- 3) 参加者：受賞関係者2名、デザイン委員会委員2名、前田市長以下
下関市関係職員6名
- 4) 表彰部門
 - ・建築部門（築造5年以上）
築造5年以上で、建築的な価値があり、地域の景観を象徴する建築物、工作物等
 - ・活動部門
地域固有の景観を活かした、質の高い魅力あふれる自然やまちなみ

受賞対象



【建築部門】（奨励賞）

レストラン高津（蜂屋ビル）

（下関市岬之町13-7）

関門海峡が見える高台に位置し、高く積まれた石垣の上にある。

捕鯨産業で栄えてきた下関市の歴史を伝えるもので、外観の大部分が煉瓦積みで、全体的にシンプルだが、付柱、縦長の窓が整然と並び、柱頭飾りなどが特徴。

今年度、この歴史的建物がフレンチレストランとして利活用され、今後の展開を期待させるものであることが評価されました。

（受賞者：レストラン高津）

【活動部門】（奨励賞）

大河内の「Hana」環境を育てる会

（下関市豊田町大河内）

平成26年地主と交渉し竹林を整備し長さ100mの花壇づくりをスタートした。3年目を迎え、中山間集落への少しでも明るい話題づくりと、県道34号線沿いの大河内地区の環境美化をさらに進め、自然豊かな景観を育てる活動が評価されました。

（受賞者：大河内の「Hana」
環境を育てる会）

